

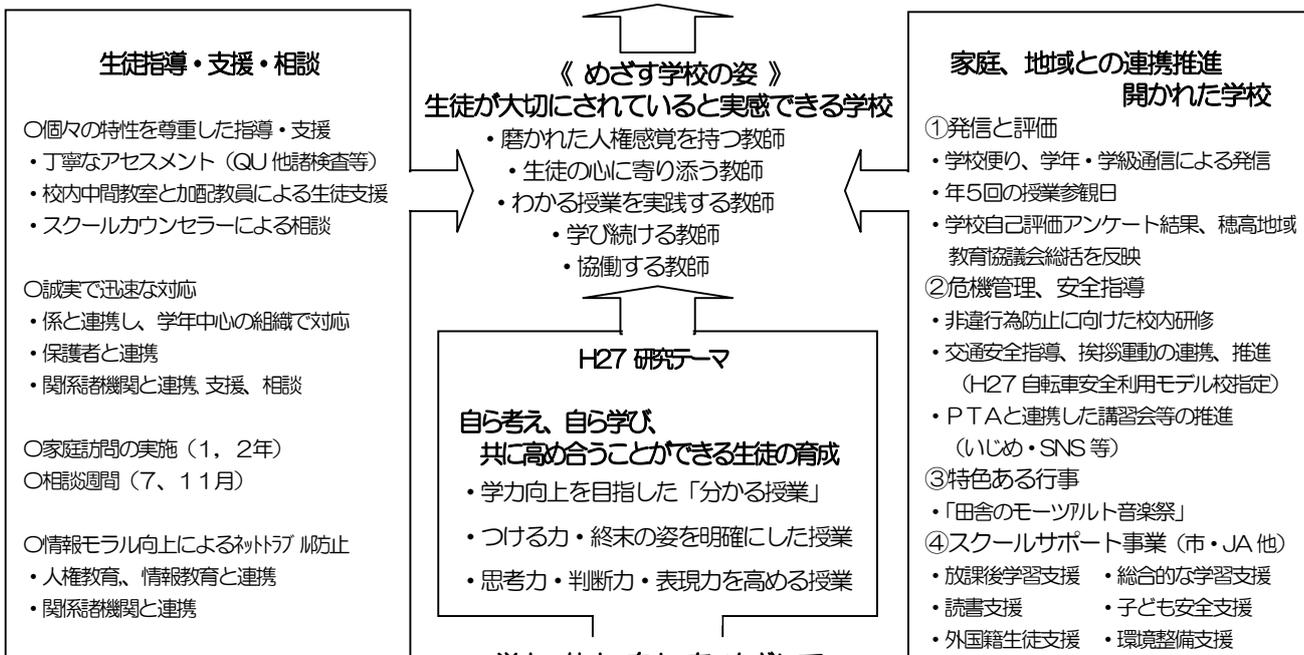
教育目標

- ・何事にも粘り強い生徒 ・自分も人も大切にしている生徒 ・規律正しく生き生きとした生徒

《めざす生徒の姿》

正義感に裏打ちされた優しい心を持つ生徒

- 豊かな人権感覚を持ち、差別やいじめを許さない生徒
- 強い向学心を持って自学する生徒
- 挨拶や返事、礼、発表がきちんとできる生徒
- 時と場に合った、服装、マナー、言葉遣いを考え、実践する生徒
- 校風向上のため意欲的に生徒会活動に取り組む生徒



学力・体力 向上 をめざして  
[生きる力]

分かる授業 (ユニバーサルデザイン化)

- ①みんなに「よりわかりやすい」授業
  - ・視覚化を工夫し「引きつける」授業
  - ・生徒と学びを「むすびつける」授業
  - ・「わかった、できた」を実感させる授業
- ②集中できる教室環境の工夫
  - ・ルールある空間で皆が快適に生活するための環境を作る
  - ・暗黙のルールなど目に見えないルールの視覚化を推進する
  - ・それぞれの「良さ」が出せる環境を作る
- ③支え合う・学び合うクラス環境
  - ・「教室はまちがうところ、みんな違ってみんないい」を共有できる環境を作る

◇教科指導 (めざす生徒の姿)

- 国語：自分の考えを大切に、目的や場面に応じて的確に表現する生徒
- 社会：社会事象への関心を持ち、仲間と関わって多面的・多角的に見方・考え方が出来る生徒
- 数学：基礎・基本を身につけ、見通しを持ち、筋道を立てて追究する生徒
- 理科：興味を持って観察や実験に取り組み、科学的に考察できる生徒
- 音楽：音楽の美しさ、豊かさを味わい、楽しく表現することのできる生徒
- 美術：様々な表現に触れて感性を磨き、自分らしい表現を追究する生徒
- 保体：マナーやルールを尊重し、仲間と協力して楽しく運動する生徒
- 技家：製作や実習を通して課題解決力を身につけ、粘り強く取り組む生徒
- 英語：基礎・基本を身につけ、進んでコミュニケーションをはかろうとする生徒

◇道徳教育

- ・感じ方、考え方を交流し合いながら、よりよい生き方についての自覚を深める指導。
- (嘘をつかない 物を盗らない 人を傷つけない)を基本に
- ・集団や社会の決まりを守る力を伸ばす指導
- ・主体的に社会の形骸に参画する意欲を高める指導

◇特別活動

- ・学級活動を通して望ましい人間関係を形成する指導
- ・生徒会活動を通して生活の充実と向上をはかる指導
- ・学校行事を通して所属感、連帯感を深める指導

◇総合的な学習の時間

- ・宿泊行事における探求活動を通してより良い自己の在り方を考える指導
- ・キャリア教育における体験活動の推進 (職業体験)
- ・防災教育 (自助 共助 公助) の体験学習の指導 (外部連携)

◇特別支援教育

- ・ニーズに応じた個別の指導計画作成と指導、評価
- ・個々の自立と社会参加を目指す指導
- ・社会性を伸ばす指導
- ・自尊感情を高める関わりと指導

◇人権教育 (6月旬間、11月旬間)

- ・人権学習を通して差別や偏見をなくす指導
- ・自分と他者を尊重し人権感覚を育成する指導 (人権学習ワークショップ実施 一学年)

朝読書・合唱の充実  
豊かな感性と表現力を磨く

家庭学習、課外学習の充実  
「家庭学習の手引き」活用、提出日指導、自主学習支援

30人規模学級編制を生かした  
学力向上・不登校未然防止